

陳情第 1 1 1 号	受理年月日	令和 4 年 8 月 2 6 日
付託委員会	保 健 福 祉 委 員 会	
件 名	潜在看護師の活用を求める意見書の提出について	
要 旨	<p>国の医療提供体制は、戦後、結核を中心とした感染症、脳血管疾患等、その後、疾病構造の変化、公衆衛生の向上により、現在はがん、悪性腫瘍を中心とした医療提供体制になっている。</p> <p>現在、第 7 波、オミクロン株による新型コロナウイルス感染症が国内で猛威を振るっている。専門家から、感染症法における感染症の分類を、二類相当の扱いから五類感染症に変更する案が出ているが、他の専門家からは、治療薬がない間は認めないと、反対意見が出てまとまらないのが現状である。</p> <p>現在のパンデミックに対応するため、感染症専門病院の支援や、野戦病院を設置するとき、潜在看護師を活用することが重要と考える。国内に潜在看護師は現在約 60 万人と言われており、社会の非常時に潜在看護師を活用することが大切と思う。</p> <p>については、今後も起きるパンデミック、自然災害に対応するため、潜在看護師の活用を求める意見書を国に提出していただきたい。</p>	